

令和2年4月30日

コロナに負けない！

## ふるさと納税で三方よし・お米シェア プロジェクト

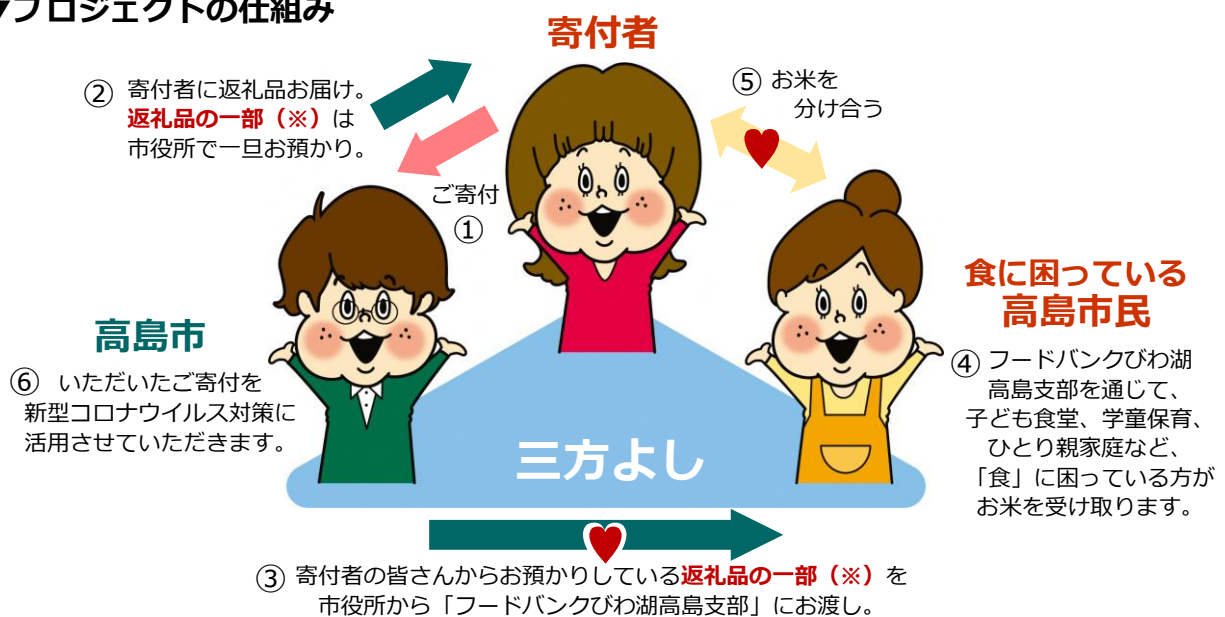
### ▼趣 旨

高島市では、ふるさと納税をした寄付者が、受け取る返礼品の一部を高島市内で食に困っている人に「おすそ分け」する「シェア型」の思いやり返礼品をリリースします。

新型コロナウイルスの影響で、休校による学校給食の停止や、収入減少による暮らしの不安など、日常生活を支える「食」への不安が高まっている家庭が増加していることから、総合戦略課（ふるさと納税）、農業政策課（農業振興）、社会福祉課（生活困窮者支援）、環境政策課（循環型社会・フードロス対策）が連携して推進します。

寄付者がお礼の品を全量受け取らず、一部をフードバンク団体などに寄付する「シェア型」の思いやり返礼品は、全国でも珍しい取り組みです。

### ▼プロジェクトの仕組み



### ▼プロジェクト期間および申込方法等

(1) プロジェクト期間：令和2年 5月1日（金）午後3時～ 受付開始

※6月30日（火）まで（適宜、延長を検討）

(2) 受付ポータルサイト：ふるさとチョイス (<https://www.furusato-tax.jp>)

※「自治体をさがす」→「滋賀県」→「高島市」

表示された高島市のトップページ (<https://www.furusato-tax.jp/city/product/25212>) から「特集記事」をご覧ください

▼シェア型返礼品の例

○新旭町農業協同組合

【お米シェア】みずかがみ・コシヒカリ食べ比べセット 寄付額：22,000円

寄付者にお届け	フードバンクびわ湖高島支部に寄贈
 <p>みずかがみ、コシヒカリ（各 5kg）</p>	 <p>コシヒカリ（5kg）</p>

○エーゼロ 高島しこぶち事業所

【お米シェア】特別栽培米コシヒカリ 光男さんのお米（5kg×2） 寄付額：28,000円

寄付者にお届け	フードバンクびわ湖高島支部に寄贈
 <p>特別栽培米コシヒカリ 光男さんのお米 白米 5kg×2袋</p> <p>特別栽培米コシヒカリ（5kg×2袋）</p>	 <p>特別栽培米コシヒカリ 光男さんのお米 白米 5kg×1袋</p> <p>特別栽培米コシヒカリ（5kg）</p>

○よこいファーム

【お米シェア】安曇川特別栽培米近江米コシヒカリ（20kg） 寄付額：32,000円

寄付者にお届け	フードバンクびわ湖高島支部に寄贈
 <p>特別栽培米コシヒカリ(10kg×2袋)</p>	 <p>特別栽培米コシヒカリ（5kg）</p>

協力事業者：上記のほか実生庵、才川食品店（全5者：返礼品点数 全9点） ※5/1時点

▼高島市 福井正明 市長のコメント

新型コロナウイルスの影響がおさまらない中、高島市では、高島のお米を市外の寄付者の方と、高島市内で食に不安を抱えている方とが分け合う「お米シェアプロジェクト」を企画いたしました。このプロジェクトは、寄付者の方から返礼品のお米の一部を「おすそ分け」いただき、市がフードバンクびわ湖高島支部に責任をもってお渡しすること

で、市外の寄付者の方と、高島市内で食に不安を抱えている方が、地域を越えて同じ食（お米）を分け合うことができるプロジェクトです。

もはや新型コロナウイルス感染症は、誰がかかってもおかしくありません。

市では、大きな不安や苦勞を抱えている全市民に対し地域通貨 1 万円分を、0~18 歳までの全子どもに対し 3 千円分の図書カードを支給することを既に決定しましたが、住民生活や地域経済への影響はまだまだ続くものと思われます。このプロジェクトを通じていただいたご寄付は、こうした新型コロナウイルス対策や生活支援、地域経済対策に活用させていただきます。

全国には、高島市への帰省や訪問を控えている方もいらっしゃるかと思います。

皆様にはこのプロジェクトを通じ、これから輝きを増す琵琶湖、メタセコイア並木など、高島の美しい景観に思いを馳せていただければと思います。

皆で力を合わせて、新型コロナウイルスを乗り越えていきましょう。

#### ▼フードバンクびわ湖 堀 豊 事務局長のコメント

フードバンクびわ湖は、家庭や事業所で眠っている食材を集め、ひとり暮らしの高齢者、ひとり親家庭、生活に困っている方などにお届けする活動をしています。

今回の新型コロナウイルスの影響で滋賀県下の学校給食が停止され、不要となった食材を譲り受けて、限られたボランティアスタッフで、県下の子ども食堂や福祉施設などに無償で配布するために日々奔走しているところです。

今回の「お米シェアプロジェクト」は、フードロスではなく高島市を応援する寄付者の方の返礼品の一部を寄付いただける企画と聞いていますが、こういったサポートのあり方があるのかと、我々も新鮮な驚きを持っています。

もともと、高島市では職員の皆様のご家庭で眠っている食品を持ち寄る「フードドライブ」を環境政策課が率先して行い、これまでも食品の寄付をいただくなど私たちの活動への理解をいただけてきましたので、今回の企画も大変ありがたく感じています。

この活動をきっかけに、全国のフードバンク活動が改めて認知されることにも期待しています。プロジェクトを通じていただいたお米は、「フードバンクびわ湖高島支部」で活用させていただきます。

---

#### ▼問い合わせ先

- 高島市役所 政策部 総合戦略課
- 担当：向井、戸田
- TEL：0740（25）8114